



フィールドマナー

~散策路・登山道などを歩くときは~

○ 安全と滞在を楽しむために

- 飲料水や帽子等を準備し、散策や山歩きに適した服装でお楽しみ下さい。
- 事故などは全て自己責任となります。十分注意してお楽しみ下さい。
- 喫煙は決められた場所で下さい。
- 冬期間、閉鎖しているコースがあるので注意して下さい。
- すばらしい大地の特徴や地域の自然・文化を将来に残すために
- ごみは捨てずに必ず持ち帰って下さい。
- 木道や歩道から外れずに歩いて下さい。
- キャンプやたき火は決められた場所以外ではしないで下さい。
- 野生動物に会ってもおかしく、餌も与えないで下さい。
- 動物や岩石、植物をとらないで下さい。
- (法律で規制されている場合もあります)



支笏洞爺国立公園
Shiretoko National Park

ここは国定公園です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための 17 の目標

ユネスコが認定する洞爺湖有珠山ジオパークは、「減災文化」と「火山の恵み」を生かして持続可能な地域社会の実現を目指しています。

伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町

洞爺湖有珠山ジオパーク

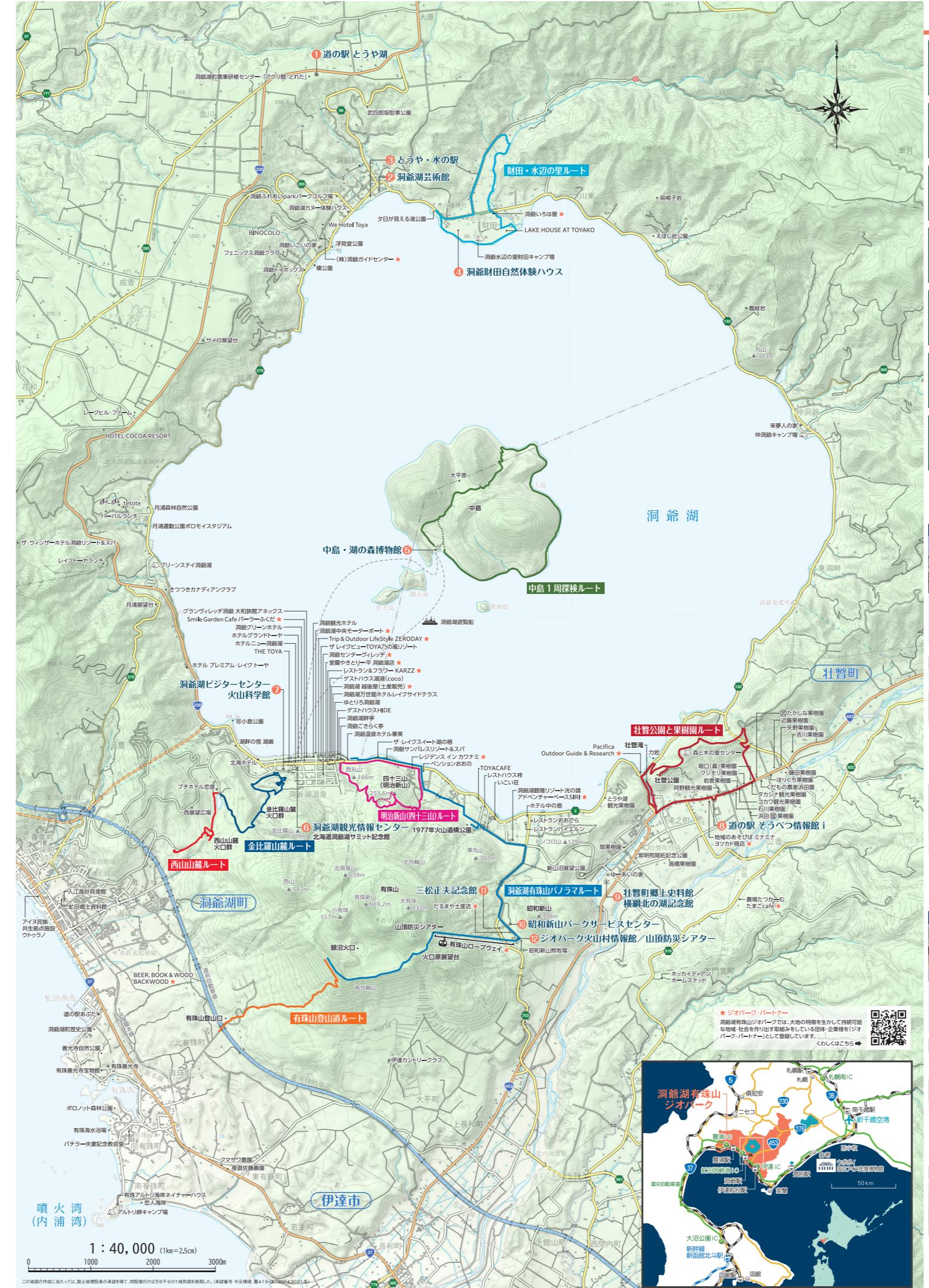
ホームページ

Twitter

Instagram

Facebook

Toyako-Usu UNESCO Global Geopark Walking Map 火山篇 絶景をめぐる。



洞爺湖有珠山ジオパーク

火山の迫力、自然・文化・食べものを楽しむジオパーク



洞爺湖有珠山ジオパークの湖は、洞爺湖を中心としたジオパークです。

北海道の南西部に、直径約10 km程のドーナツ型の湖が見つかることでしょう。それが洞爺湖です。周囲を山に囲まれて、まるで大きな箱のような独特の景色が広がっています。今から約11万年前に起った巨大な噴火の跡にできた崖地へ、水が溜まってきた湖です。このようにしてできた湖を「カルデラ湖」と言います。

中央部には、島中と総称される無人島群があります。大小様々な山がいくつも集まってできています。この島の中も、約4万5千年前に繰り返しついた噴火によってできた地形です。地下から押し出された溶岩が固まってきた山で、「溶岩ドーム」とよばれるものです。

洞爺湖の東側には、有珠山があります。今まで活動している火山で、噴火が立ち上り、むき出しの岩や荒々しい噴火の跡から、火山の迫力を感じられます。この有珠山は、1663年以降、明らかになっているだけで9回の噴火を起こしました。有珠山の山頂付近や巣では、くり返される噴火でできた多くの噴火口を見ることがあります。時には町の中に火口や断層ができ、新しい山が誕生したことありました。過去の噴火は様々な灾害を引き起こし、人々の暮らしに影響を与えてきました。この災害の記憶を顕在化せないために、噴火による被害を受けた建物や道路などを丸ごと「災害遺構」として保全し、見学できる散策路にしています。

…でも、なぜ火山の噴火が起こる場所で人々は暮らし続けているのでしょうか？

有珠山の麓には、湧水の出る場所が多く、約1万年前から人が暮らしていましたことが、考古学的研究で明らかになりました。また洞爺湖周辺の火山によってできた平らな台地は、日本当たりの良い耕作地として利用されてきました。そして1910年の噴火がもとになって誕生した洞爺湖温泉は、年間70万人が訪れる北海道有数の温泉観光地です。これらは全て、火山の恵みです。海の生き物と火山も関係があります。8千年前に起つた、有珠山の崩れ(岩屑だれ)は海まで達し、海岸を取り込んだ地形にしました。岩の隙間は貝やカニ、タコ等、海の生き物によって格好の住みかになっています。これまた火山の恵みです。火山から、これらの様々な恵みを得られることが、人々がここで暮らしている理由です。

この地域では、今後も火山との共生を考え続けていかなくてはなりません。これからも人が暮らし続けていくためには、噴火災害への備えが必要です。火山をよく知り、自然災害や防災について語れるガイドが案内するツアーは、この地域の大きな特徴であり、ユネスコ世界ジオパークとして評価を受けているポイントです。

火山が作った景色を楽しみ、おいしい火山の恵みを食べ、温泉につかって、私たちが暮らす地球そのものに思いをはせる。それが洞爺湖有珠山ジオパークの楽しみ方です！

洞爺湖有珠山ジオパークには、火山の迫力、森・湖・海の環境、街や産業の魅力を楽しみ、学ぶことができる散策路が数多くあります。

火山編 絶景をめぐる。※このマップ

歴史・文化編 知りたい心を満たす。※別刷り

森とまち歩き編 身近な自然を楽しむ。※別刷り

この3つのテーマに分けて、くわしく紹介します。豊かな自然と大地の息吹、そこに暮らす人々の歴史・文化をぜひご堪能下さい。

火山編：おすすめガイド紹介

(株)洞爺ガイドセンター

カヌー体験や島中散策、スノーシューツアー等を行っています。充実したプライベートツアーもおすすめです。

PACIFICA (パシフィカ)

洞爺湖の流れ口(滻の上)周辺で、カヌー体験や水辺のアクティビティを提供しています。

洞爺湖有珠山マイスターネットワーク

有珠山周辺で行う、一般客や企業研修、教育旅行を対象に講師やガイドの派遣を行っています。

鶴雅アドベンチャーベース SIRI (シリ)

鶴雅リゾート滻の滻内にあり、洞爺湖周辺を楽しむ多彩なアクティビティメニューを提供しています。

有珠山ガイドの会

主に西山山麓ルートと金比羅山麓ルートの案内を行っています。

洞爺湖ビターセンター／火山科学館

ジオパークの拠点である施設のスタッフが、金比羅山火口ガイド、クラフト体験などを提供しています。

洞爺トイボックス

お気軽チカヌー、モーニングカヌーなどカヌー体験メニューが豊富です。

ガイドは予約が必要です お申込み・お問合せ先は、当ジオパークのホームページをご覧ください ➡ <https://www.toya-usu-geopark.org/guide>

①道の駅 とうや湖

国道230号に面し、施設の南側に隣接した展望台からは洞爺湖を、北側には田園風景の中にそびえる羊蹄山を望むことができます。施設内には新鮮な農産物、食事コーナーには地場産の野菜をふんだんに使ったメニューがそろっています。

②洞爺湖芸術館

洞爺湖を目の前に、北海道を代表する彫刻家・砂川ヒックの作品や、小型彫刻公募展「洞爺湖国際彫刻ビンゴ」の作品、ユネスコ世界遺産主張写真家を務めた並河里の写真等を展示しています。

③とうや・水の駅

総合インフォメーション機能・交流機能を持つした施設。元農家さんが丁寧に育てた「新鮮で美味しい野菜」、洞爺湖自慢の「田畠」などが販売されています。洞爺湖の入口にして四季折々の変化ある眺めは絶景です。

④洞爺湖自然体験ハウス

環境省の体験学習施設。身近な自然や地域の環境を大切にするための様々な体験プログラムを提供している。特に子どもたちの自由研究などにおすすめ。

⑤中島・湖の森博物館

北海道有珠山洞爺湖町洞爺湖100 住所 北海道虻田郡洞爺湖町洞爺湖100 電話 0142-89-3108 ➡ 料金・営業時間等、詳しくはホームページをご覧ください

⑥洞爺湖観光情報センター（ジオパークと大地の恵み展）

洞爺湖に浮かぶ中島、遊覧船を降りた桟橋のすぐ近く、中島の自然やジオパークに関する展示をしている。

⑦洞爺湖ビターセンター／火山科学館

支笏洞爺国立公園に指定されている洞爺湖の自然と周囲の動植物、活発な火山活動で知られる洞爺湖を、地元の企業が運営する施設。併設されている火山科学館では、有珠山の噴火活動による映像、パネル、実物モデルの展示などで詳しく学べます。

⑧道の駅 そうべつ情報館

北海道有珠郡壮瞥町洞爺湖温泉142 住所 北海道有珠郡壮瞥町洞爺湖温泉142 電話 0142-75-2446 (洞爺湖温泉観光協議会) ➡ 料金・営業時間等、詳しくはホームページをご覧ください

⑨壮瞥町郷土史料館／横綱北の湖記念館

先人たちが築いてきた郷土の歴史と風土を多くの展示品で紹介している。同町出身の名跡館・北の湖記念館も併設。

⑩昭和新山パークサービスセンター

有珠山のジオラマや周辺の自然情報を解説する映像などが見られる自然公園内の施設。

⑪三松正夫記念館

生涯に亘る有珠山噴火を見守った地元便益者の中の三松正夫氏。世界の火山学者から称賛を受けた「ミッドライツマン」として、日本の火山学の基礎資料庫を保存するため昭和新山の麓に設立された施設。

⑫有珠山ロープウェイ（ジオパーク火山情報館／山頂防災センター）

「ジオパークバートナー」として登録している。有珠山の噴火による火口や溶岩流などを見渡すことができるパノラマなどを展示。山頂防災センター（山頂駅・無料）と、山頂駅（有珠駅）との間に設置された施設。